

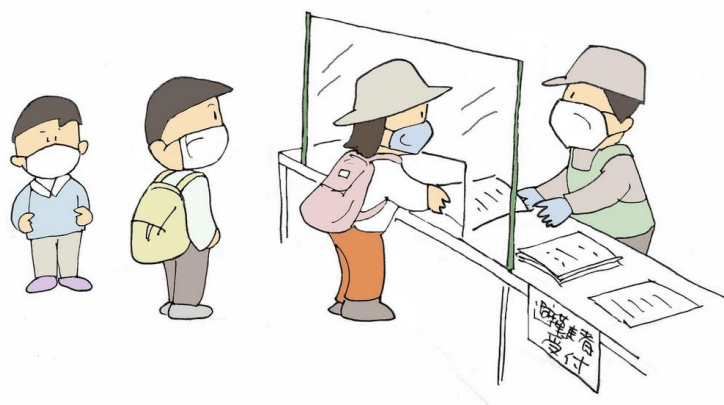
避難所開設手順の訓練書

「避難所開設・運営マニュアル」

「避難所開設（運営）手順書」

準拠

「はじめての避難所開設訓練」添付



赤磐市

避難所開設手順の訓練書

はじめに

避難所は災害から逃れ命を守るための場所です。地震災害を除き発生前より開設されることがほとんどで避難所の開設は迅速かつ円滑にされなければなりません。そのためには「避難所開設・運営マニュアル」で手順を詳細に定めていますが施設により部屋の配置は様々です。しかし配置が違っていても訓練を重ねることにより手順を理解し様々な状況に対応できると考えます。

この訓練書は「避難所開設（運営）手順書」を簡略化したもので、市職員や地域の方が避難所を開設するための訓練を行えるよう開設・受け入れの手順のみに限って作成しています。

地域住民の生命を災害から守るため、避難所開設が自らの手で行えるように訓練を行っていただきたいと思います（市職員の場合は自主防災組織・地域住民等を市職員に読み替えてください。手順は同じです。）。

避難所開設訓練を実施するにあたり、P-8の「避難者受け入れ手順（例）」P-9の「エリア別の受け入れ対応」（簡素化しています）を参考に記載しています。

長期にわたり避難所を開設・運営する場合、地域住民の方の力が必要になります。

※この訓練を規模が小さいコミュニティハウス等で行う場合、人員、資機材等の数量は少なくなりますが訓練手順は変わりません。訓練規模に応じて調整を行ってください。

※初めて避難所開設訓練や避難者受け入れのみの訓練は、巻頭の「はじめての避難所開設訓練」を使用し訓練を行ってください。

※自主避難を想定している施設の避難所配置計画を作成しておくことで開設が迅速かつ円滑に行うことが出来ます。

災害の特性から避難の方法に次のような違いがあります

【地震】	【水害・土砂災害】
●地震が起きてから避難する。 ⇒災害の予兆がなく、突発的に発生する。 ●被害の状況により避難所での生活が長引く可能性が高い。 	●災害が起きる前に避難する。 ⇒多くの場合災害の予兆・情報があり、自主避難（事前避難）の時期がある。 ●水害の場合は、その事象が収まった段階で避難所を閉鎖することが一般的であるが、土砂災害警報情報が発令された場合、その事象が収まって避難指示等が解除されるまで避難が継続される。

はじめての避難所開設訓練

この「はじめての避難所開設訓練」は「避難所開設手順の訓練書」を簡略化しています。初めて避難所の開設訓練を行う場合に使用してください。

避難所開設時の受入側と避難者側の流れを、受入側になった時、また、避難者側になった時を時系列（最低限のアクション）にまとめ、双方の動きを時系列化しています。

この訓練で使用する資料は（資料 11 と 12-1）の2種類のみです。

訓練時にはこのページより P-5まで使用してください。

避難者に記載を求める資料の使用について簡略化を行っているため、実際の緊急一時避難所開設にも応用できます。

初めての避難所開設営訓練

I はじめに

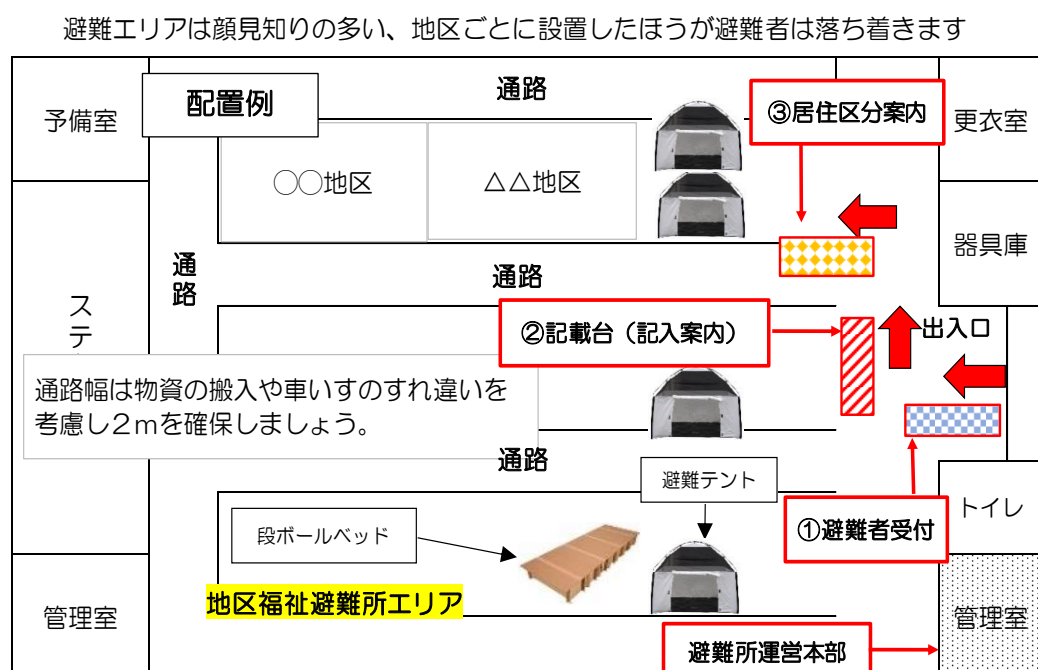
自主防災組織、地域・地区で避難訓練を行うにあたり、訓練を行う施設は避難を想定している施設で行った方が実際の避難時に円滑に避難所開設を行うことができます。

実際の避難所開設では受付の書類は多岐にわたりますが、この訓練で使用する書類は 2 種類のみとします。まずは訓練を行う皆さんが避難所開設の手順になれることが大切です。

II 避難所の開設

- 1：Ⓐ避難者を受け入れる側とⒷ避難者になる人を決めます。
- 2：Ⓐは各受付の係を決めましょう。
(ⒶとⒷは表-2、表-3 を記したビブスやゼッケンがあれば着用しましょう)
- 3：避難資機材の設営をⒶとⒷの人たちで一緒に行いましょう(必要数量の例は表-1 参照)。**資機材は無くても訓練は出来ます。その場合は設営想定場所を明示しましょう。**
- 4：資機材を配置する概ねの場所を決めます。図-1 を参考にしてください。
- 5：資機材の組み立て(避難テント、段ボールベッド)を行います。組み立ては4で決めた場所で行います。

図-1



訓練では避難者の受付は避難所内で行います。

Ⅲ 受付を３種類作りましょう。

避難者受付、記載台、居住区分案内です。受付は必ずしも図-1 の配置例でなくてもよいです。施設の出入口を考慮し、避難者の流れを想定した配置としましょう。

※避難所の設営とは、避難者の受付の設営と避難資機材（避難テント、段ボールベッド等）の設営です。その際は一般避難エリア（健常者）と地区福祉避難所（要配慮者（高齢者等））の避難エリアを分けて設営しましょう。

また、避難所開設時には避難所を運営するためのスタッフの常駐場所が必要となります。これを避難所運営本部と言います。今回の訓練でもこの配置を忘れずに設営してみましょう。

Ⅳ 設営が終わったら受付の訓練を行います（資料 11、資料 12-1 のみを使用）

- 1 ㊟は各受付へ配置につきます（避難者受付係は避難者受付簿と筆記用具を準備しておく）。㊟の避難者誘導係は㊟の各受付への誘導と入り口での整理を行います。
- 2 ㊟は避難者受付へ並びます（家族想定 of 避難者は家族ごとに並んでください）。
- 3 ㊟避難者受付係は避難者の受付を行います。
- 4 ㊟は避難者受付で避難者受付簿へ必要事項を記入。
- 5 ㊟は世帯ごとに避難者カード（避難所へ来た人）に整理番号を記入し配付（整理番号については記入例参照）。
- 6 ㊟避難者カードを受け取り記載台で記入。
- 7 ㊟記載台係（記入案内）は避難者カードの記入方法の案内。
- 8 ㊟居住区分案内係へ避難者カードを提出し㊟から各エリアへの案内を受けます。
- 9 ㊟居住区分案内係は避難者カード情報より㊟へ避難エリアへの案内を行います。

避難者全員の受付・避難が完了すれば訓練は終わりです。設営した机・椅子・避難資機材の片づけは参加者全員で行いましょう。

出来れば参加者で訓練の振り返りを行いましょう。

訓練で使用する資機材（例）

避難所資機材	数量	単位
避難テント	11	基
段ボールベッド	16	台
机	6～8	台
椅子	12～16	脚
筆記用具	必要本数	本
養生テープ	必要本数	本
安全コーン	必要本数	本
コーンバー	必要本数	本
ビブス表示(前後2枚)	必要枚数	枚
訓練説明図(張出用)	必要枚数	枚
資機材配置平面図	必要枚数	枚

表-1

訓練必要人員等（例）

受付係 例

表-2

係名	人数
避難者受付	2
記載台（記入案内）	2
居住区分案内	4
避難者誘導	2

避難者 例

表-3

避難者名	人数
避難者 1	1
避難者 2	1
避難者 3	1
避難者 4	1
避難者（家族 夫）1-1	1
避難者（家族 妻）1-2	1
避難者（家族 祖父 80才）1-3	1
避難者（家族 祖母 78才）1-4	1
避難者（要配慮者 男性）	1
避難者（要配慮者 女性）	1
避難者（要配慮者 夫婦 夫）2-1	1
避難者（要配慮者 夫婦 妻）2-2	1
避難者（夫婦 夫）3-1	1
避難者（夫婦 妻）3-2	1
避難者（夫婦 幼児）3-3	1
避難者（夫婦 乳児）3-4	1
	16

参加者の人数に応じて、表内の資機材数量、係、避難者名の人員の増減を行ってください。

なお、表-1 の避難テント、段ボールベッドなどの資機材は無くても訓練は出来ます。その折は設置場所を養生テープ等で明示しましょう。



ビブス、ゼッケン等を着用すると訓練での自分の役割がよくわかります。

目次

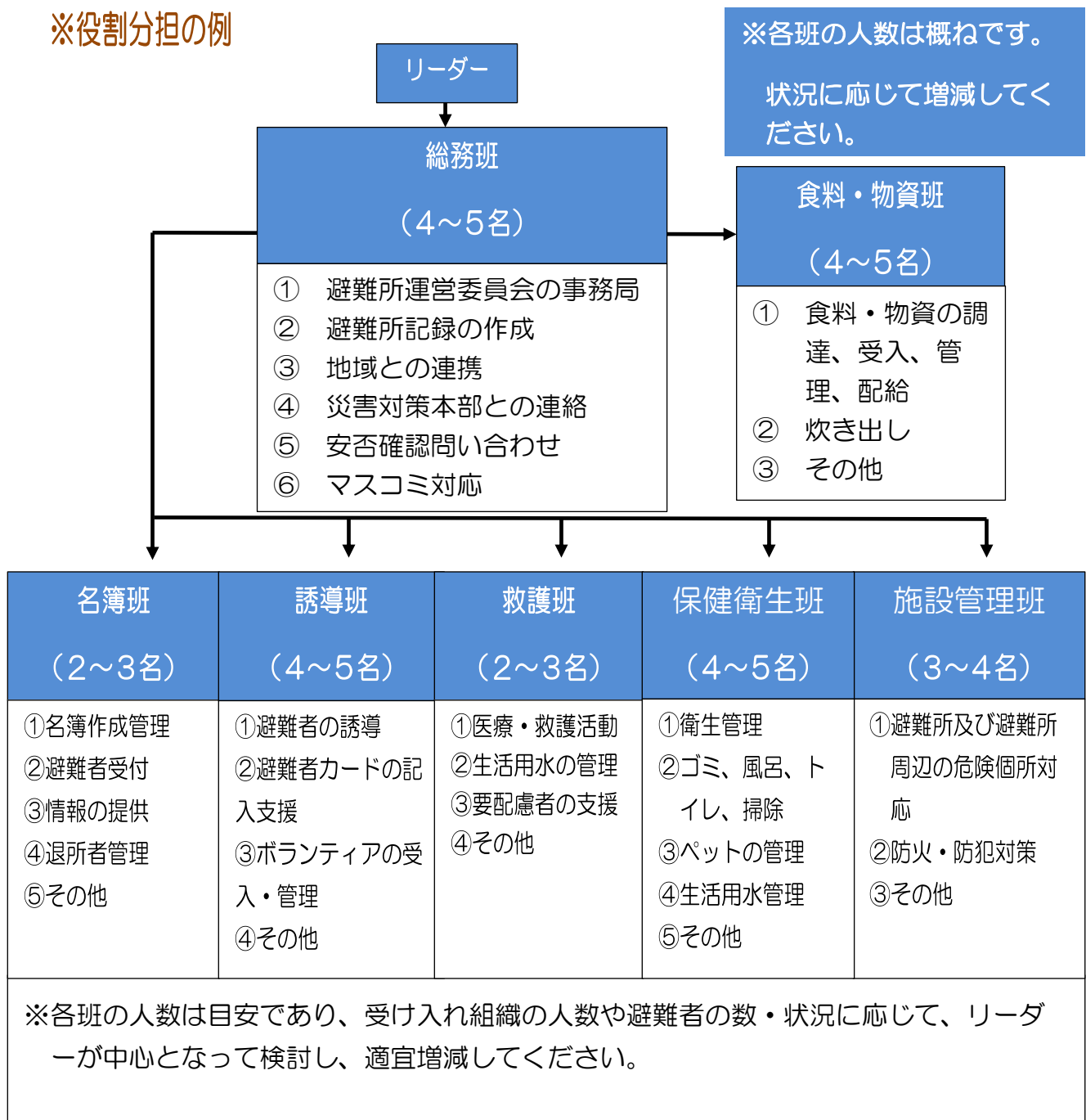
はじめに	P 1
はじめての避難所開設訓練	P 2
避難所の受け入れ組織（例）	P 7
避難者の受け入れ手順（例）	P 8
エリア別の受け入れ対応	P 9
訓練手順について	P 10
避難所の開設を始めます	P 11
避難所の開設決定	P 11
避難者の受付	P 12
避難者名簿の作成	P 14
訓練終了	P 14
訓練内容のイメージ	P 15
名簿作成に使用する資料一覧	P 18
例 訓練人員	P 20
例 訓練使用資機材（訓練に使用するもの）	P 21
例 訓練使用資機材（施設で借用するもの）	P 22
巻末 訓練で使用する資料 記入例	
訓練で使用する資料	
受付表示 例	

避難者の受け入れ組織（例）

役 割

避難所の開設準備終了後、避難者を受け入れます。スムーズな受け入れを行うため役割を分担して係を設置します。以下の図はその一例です（長期避難の場合は避難所運営組織に移行します）。

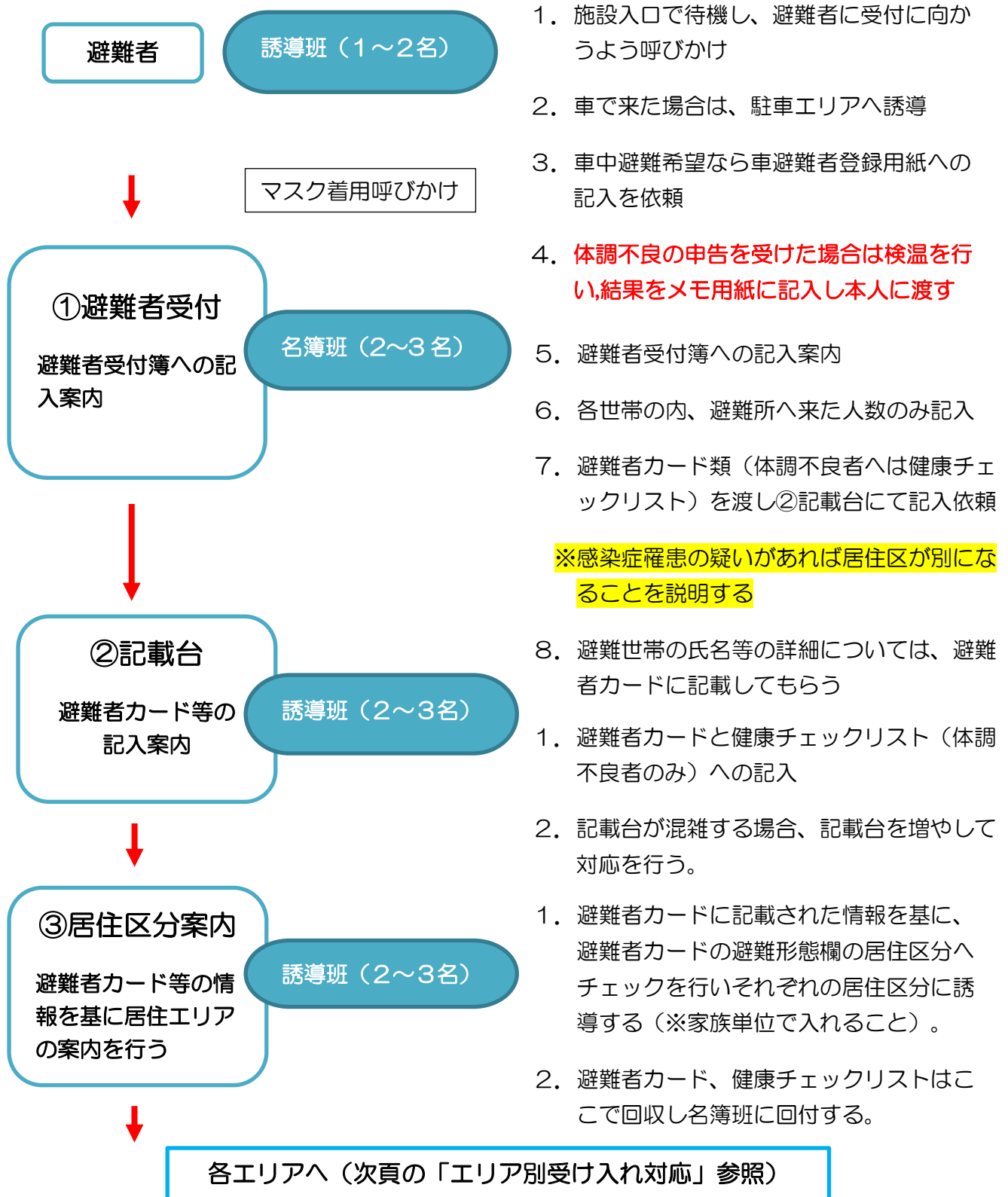
※役割分担の例



自主防災組織、地域で避難者の受け入れ組織を作しましょう

避難者の受け入れ手順

人数は調整してください（受付等は避難者受け入れ組織の各班より抽出し対応を行うこと）



エリア別の受け入れ対応

避難者

健常者

一般避難エリア

1. 地域・地区別の避難エリアの区割り・機材の設置を行う

※避難所開設・運営マニュアル（避難所の区割り）参照

2. 現場所から移動もあることを周知

避難所でのクラスター防止の為に下記の別居住区分を設ける

居住区分①

新型コロナウイルス感染症

居住区分②

呼吸器系感染症

居住区分③

消化器系感染症



1. インフルエンザなどの呼吸器感染症や、感染性胃腸炎などの消化器感染症の罹患者は、避難者への感染防止の為に、医療機関の治療を受けるまで①～③で隔離の必要があり、別室の居住区分とする

救護エリア

避難時の傷病者

救護班

1. 救護エリアの準備を行う
2. できる範囲での応急手当を行う
3. 避難者傷病リストを作成
4. 災害対策本部へ治療要請を行う

要配慮者エリア

要配慮者

救護班

- ・傷病者：疾患または外傷を負っている人
- ・要配慮者：高齢者、障害者、乳幼児その他特に配慮を要する人

1. 要配慮者エリアの準備を行う
2. 発達障害等の場合は別室避難が最善のためこれを準備
3. 要配慮者等の名簿の作成

ペットエリア

保健衛生班

1. 避難者カードへの記入依頼
2. 補助犬については別室での同伴避難を認める
3. ペット飼養の注意点を伝える

- ・飼い主の責任で飼養をする
- ・他の避難者に迷惑をかけない等

誘導班

居住エリア

（施設で調整）

名簿班

1. 避難者カードを回収し、名簿班に回付する

1. 誘導班から避難者カードを受け取り避難者名簿を作成

訓練手順について

この訓練書は地域住民が避難所の開設訓練を行うことを想定して作成しています。

市職員が訓練を行う場合、あらかじめ定められたマニュアルを参考に行ってください。
(地震の場合は発災後の避難となり、被災した住民が施設に避難している可能性があるため避難所の開設、受け入れは同時になる場合があります。)

訓練は災害対応(自主避難)の流れに沿って行います。施設の開設は市職員もしくは学校関係者、施設職員、鍵を入手した自治会・自主防災組織関係者が行い、避難所の開設、避難者受け入れは自治会、自主防災組織(地域の住民)が行うものとします。

訓練手順

避難所開設から避難者受け入れまでの訓練流れ

- 1 避難所開設訓練の契機は大雨警報発表中の土砂災害の危険察知
※土砂災害警戒情報の発表前における避難行動の決定。
※洪水・浸水害想定の場合も手順は同じです。
※地震の場合は避難と開設が同時になるが、施設の安全確認を優先し、受付の配置・資機材の配置を行います。天候が悪い場合は避難者の収容を優先し、受付・資機材配置は事後としましょう。
- 2 自治会長は水害土砂災害の危険のない〇〇小学校に自主避難を行うことを決定し、避難所の開設、避難者の受け入れは自治会(自主防災組織)が行うと市に避難所開設のため施設の開設を依頼する。
- 3 市の担当者は対象施設に赴き体育館の開設を行う。開設準備(避難エリアの区割り、避難テント設置等)・受付設置・運営本部設置は自治会・自主防災組織(地域住民)が行います。
- 4 準備が出来たら避難者の受付を行い、あらかじめ設定した居住エリアへ案内する。感染の疑いがある避難者(あらかじめ設定)は動線を一般避難者と分け、専用の居住区分へ案内を行う。多様な避難者の設定(P-20)を行うと幅広い訓練が行えます。
- 5 名簿班は回付された避難受付簿・避難者カード類より避難者名簿作成等の一連の作業を行い完了したら訓練は終了。
※参加者全員で避難資機材等の後片付けを行う。

地域住民自ら避難所を開設する避難所開設訓練
(避難所資機材の展開・避難者の受付)

1 避難所の開設を始めます(避難所開設：受付の流れ)

- 1 赤磐市に大雨警報(土砂災害・浸水害)が発表され土壌雨量指数も上昇し土砂災害発生の危険が高くなったため、地域住民は土砂災害の発生を危惧した。自主防災組織(自治会)の会長は役員を召集し市の避難指示等の発令を待たずに〇〇小学校の体育館に避難所を自ら開設し自主避難を行うことを決定し、体育館の開錠並びに学校の管理者への連絡を市に依頼(鍵を入手した自主防災組織関係者が開錠)した(以後、自治会、自主防災組織は「自主防災組織」の記載とする)。



●市は小中学校の体育館の鍵を学校管理者合意のもとに複製・保管しています。

※訓練を行う場合はP-7の「避難者受け入れ組織」を作り各班の役割を決めておきましょう。

避難所の開設決定



- 2 市は〇〇小学校の管理者へ〇〇地区が避難所を開設することを通知し、校舎の教室をあらかじめ協議した範囲で使用するため教室の開錠及び立ち合いを依頼します。
 - 3 体育館を開錠し自主防災組織、防災士が中心となり避難所を開設し、避難者を受け入れる準備を行う。学校関係者と協議し協議範囲で教室開放をしてもらいます。
※大雨のため受付は体育館内部玄関付近に設置します。
 - 4 施設内の安全確認を行う(地震なら建物のゆがみ、基礎のひび割れ、柱のゆがみ、窓ガラスの破損、プレスの破断、天井からの落下物等)。
※ライフラインはすべて正常とします。
 - 5 避難者受け入れ準備としてあらかじめ策定した〇〇小学校避難所配置計画に基づき、通路を基準として各居住エリアの区割りを決め、避難テント・段ボールベッド等の配置を行う。※管理室もしくは避難エリア内に避難所運営本部を設置。
- 5-1 校舎に入れば教室等を利用して多様な避難者の避難場所の設定をしてみましょう(福祉避難室、ペット飼養場所もしくはペット同伴避難室、居住区分①～③、障害児、障害者、妊婦・乳幼児等)。この訓練では避難室表示だけで結構です。
多様な避難者には個別の部屋が必要であることを理解してください。



- 6 ①避難者受付、②記載台、③居住区分案内の3種類の受付を設置する（今回は大雨を想定しているため、体育館内部に設置）。受付は感染症対策を考慮し避難所屋内で動線がなるべく交わらないように設定すること。ペット同行避難者の受付を設置するか検討すること（今回は設けません）。

※開設の人数が多ければ、受付は避難エリア設置と並行して行いましょう。

※ペット同行避難者への対応を決めておくこと（同伴避難場所設置の可否、飼養場所等）。

※設置完了を対策本部に連絡のこと（今回は訓練なので行わない）。

- 7 担当者はマスク着用。

- 8 受付の設置、避難資機材の配置が完了したら避難者の受け入れを行います。

避難者の受付

受付配置及び案内イメージはP-11 から

各受付には案内の表示をしましょう

2 ① 避難者受付 （避難者受け入れ）

- 1 避難者に対し世帯単位で避難者受付簿（避難者受付簿にはあらかじめ通し番号をある程度の枚数振っておく：複数枚で対応）の記入を案内し、体調不良申告の避難者へは検温を行い数値をメモして渡し、健康チェックリストを渡し記載台で記入を依頼。資料 12-1 避難者カード（避難所へ来た人）には記入例に従い整理番号を記入し渡す（資料 12-2,12-3,12-4 は避難者に応じて渡す）。車中避難者には車中避難者登録用紙（15-1）を渡して記入・提出を依頼する。

※ 避難者には感染防止の為アルコールの手指消毒、マスク着用を案内する（強制してはいけません）。

- 2-1 ペット同行避難者の場合、避難者名簿の備考欄にペット・登録番号を受付係が記入し、資料 12-3 の登録番号欄にその番号を記入し避難者に資料 12-4 とともに渡す（重複に気を付けること）。

- 2-2 体調不良の避難者には体温測定した数値をメモ用紙に記入して渡すが、健常な避難者から体温測定の依頼があれば拒まないこと。

2-3 車中避難者を認めたら、「車中避難者登録用紙」を渡し記載台で記入を依頼。記入後、居住区分案内受付に届けるように依頼。

2-4 ペット同行避難者へは、ペットは避難所内へ入れないのでケージに入れるかリードを付けて指定された場所で飼養を行うことを案内し承諾してもらう。

※同伴避難場所が確保されていれば、そこで同伴避難できると案内をする。

2-5 多様な避難者の受付・避難エリアについてあらかじめ担当で調整しておく。

3 ② 記載台（記入受付）

- 1 避難者カード（12-1）、自家用車で避難してきた避難者には「避難者カード 12-2」、及びペット同行避難者には「避難者カード 12-3、12-4」への記入、体調不良者には健康チェックリストも記載台で記入してもらう。

※整理番号の記載の有無を確認すること。

- 2 記入方法については記入例に従って記入案内を行う。

4 ③ 居住区分案内（ここで回収した避難者カード類は名簿班へ回付します）

- 1 避難者カード（12-1）の居住区分欄の該当箇所に○印を記入し居住区分案内を行う。

※体調不良者に対して判断に迷う場合はリーダーへ相談のうえ、本人同意を得て適切に案内をすること。

- 2 各エリアに案内する場合は、避難場所の設置が完了していること。また案内する避難場所は現状では暫定的であるので移動の可能性がある場合は移動に協力して欲しいと依頼すること。
- 3 健康チェックリスト記入の体調不良者には避難者健康チェックシートを一人ひとりに渡し、検温、体調の記録を毎日行うように案内し、症状ごとに居住区分①～③へ案内を行う。家族で避難してきた場合は家族の体調の聞き取り、検温を行い該当の居住エリアへ案内。
- 4 避難者カードのペット表示（12-4）の記載を確認し貼付用を切り取り、ケージに貼り付け飼養場所に案内。大型のペットは首輪に飼い主・ペット名を書いたネームタグを取り付け同様に飼養場所に案内する。

 避難者の受付訓練はここまでです。

※避難者カード類はここですべて回収し名簿班に回付します

5 避難者名簿の作成

回付された避難者カード類を基に避難者名簿等の避難者情報を作成します。

- 1 避難者カードの情報を「資料 13 避難者名簿」に必要事項を転記する。同時に「資料 18 同行避難ペット一覧」にペット情報を転記する。

※避難者名簿の「個人整理番号」は、避難者カード（12-1）の整理番号＋世帯構成の名前の番号が「個人整理番号」となります。

- 2 「資料 15-1 車中避難者登録用紙」については「資料 13-1 避難者名簿（車中避難者用）」に必要事項を転記する。
- 3 要配慮者については「資料 14 避難所における要配慮者等の名簿」に必要事項を転記する。
- 4 「資料 15 照会用避難者名簿」に必要事項を転記する。
- 5 対象者がいれば「資料 16 避難者傷病リスト」に必要事項を転記する。
- 6 避難車両は「資料 12-2 避難者カード 車両用」より「資料 17 避難車両一覧」へ必要事項を転記する。
- 7 今回の訓練では補助犬及び避難所外避難者の訓練想定をしていないので「資料 18-1 補助犬利用避難者一覧」および「資料 19 避難所外避難者物資配布希望一覧」は使用しない。



- 8 避難者名簿等への避難者情報の転記が完了したら

6 訓練終了

- 9 災害が収束したため避難所は閉鎖
- 10 講評を行きましょう。
- 11 展開した避難所資機材の収納を行います、お手伝いください。

7 訓練内容のイメージ

- ① 感染予防、衛生用品の装脱着及び飛沫・接触リスクの説明を行います。

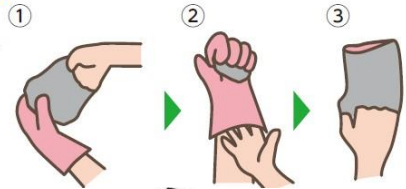
着用方法

②



使い捨て手袋の脱ぎ方

※着脱の前後に手洗い・アルコール消毒をしましょう。



- ③ 開設にあたり感染予防としてマスク着用を行います。



作業終了後は手指消毒を行いましょう。



- ④ 以下の手順で体育館内（施設）の区割りを完成させる。

- 施設の周囲及び内部の安全確認を行う

異常なし⇒開設

異常あり⇒本部へ連絡を行い避難所変更の指示を仰ぐ（今回はなし）



- 施設の窓を開放し空気を入れ替える。



- メジャー等を用い通路幅をおおよそ2mとし養生テープを用いて通路を設定。避難テント・間仕切りがある場合の区割りを縦横2mとしこれを繰り返し必要な数量を作成しましょう。

①

通路						2m
通路	避難 テント	避難 テント	通路	避難 テント	避難 テント	2m
						2m
						2m
						2m
						2m
2m	2m	2m	2m	2m	2m	2m

①2m幅で通路を養生テープで設定

②2m幅で避難テント等の区割りを養生テープで設定



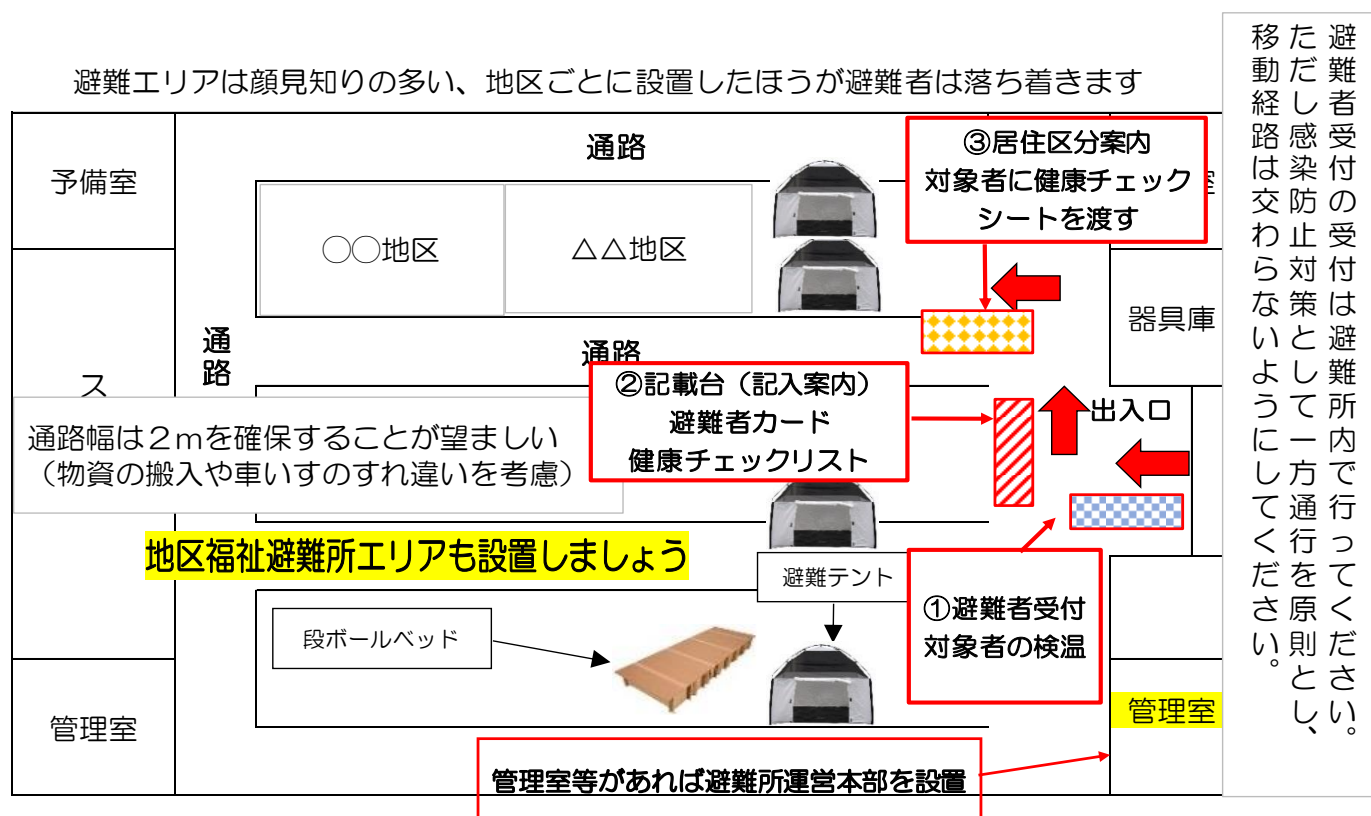
②

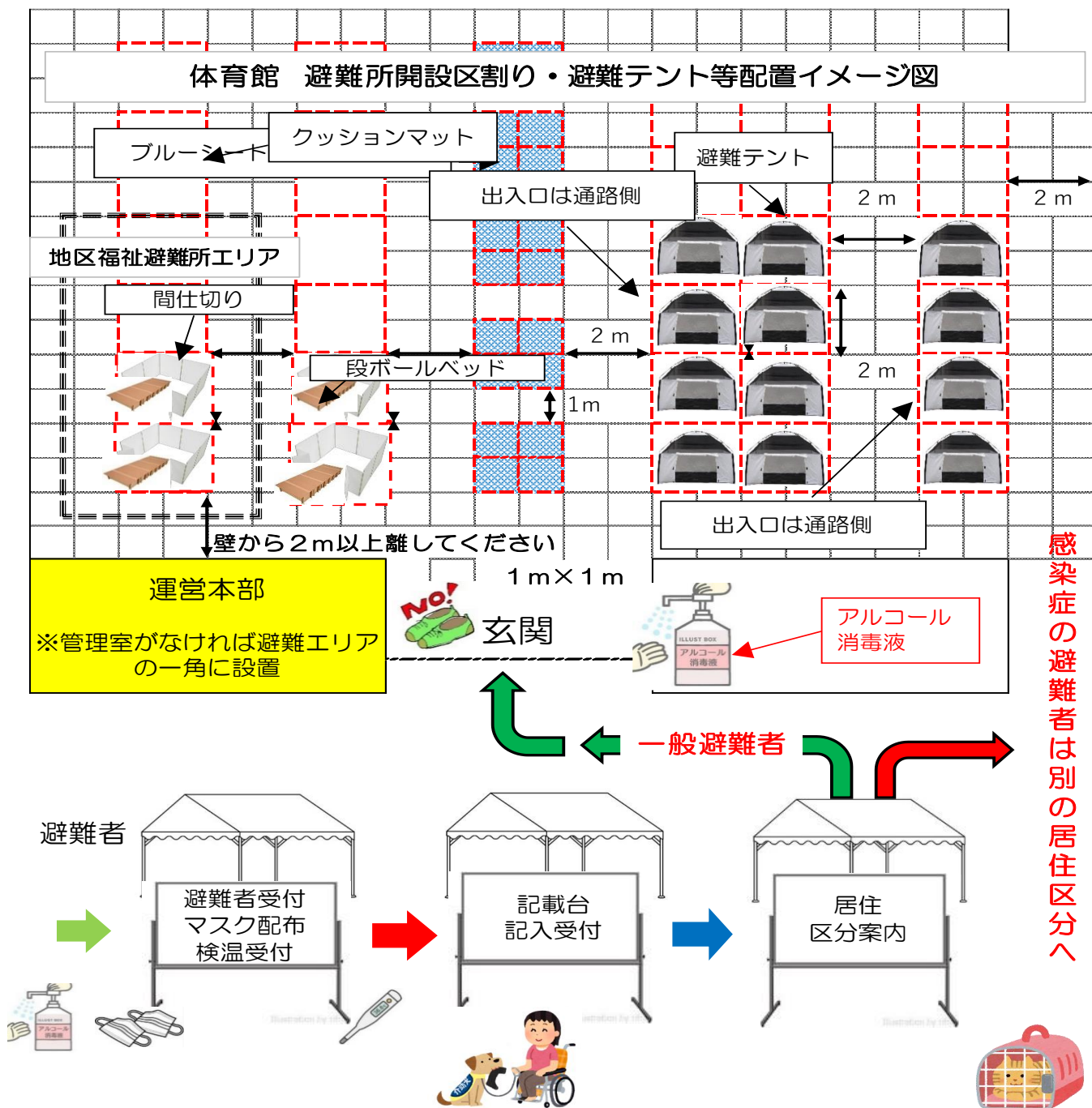
通路						2m
通路	避難 テント	避難 テント	通路	避難 テント	避難 テント	2m
						2m
						2m
						2m
						2m
2m	2m	2m	2m	2m	2m	2m

・体育館内の避難資機材の配置が完了（この時人数が豊富であれば、避難所の配置作業と並行して行ってください。）したら、受付の設置準備を行います（この時人数が豊富であれば、避難所の配置作業と並行して行ってください）。

注意：避難所の受付での混乱をなくすために、避難者へ避難所開設においての事前告知として、受付で体調不良者は検温を行い居住区分を決めることを伝える必要があります。

避難所内へ受付を設置した場合





- ・補助犬・ペットは避難所での同伴避難は出来ません。
- ・補助犬は同伴避難用の別の専用部屋を施設内の 1 階に確保してください。
- ・ペットはケージ等に入れるかもしくはリードに繋いでおく飼養場所を決めましょう。

8 名簿作成に使用する資料一覧

避難者名簿の作成を行います。この訓練で使用するの以下の資料類です。避難者名簿作成は避難所開設において必須です。

避難者名簿の個人整理番号は避難者カード（12-1）の整理番号に個人番号を続けたものとなります。名簿作成時に生成してください。

避難者受付で使用する資料、物品

①避難者受付で使用する資料

- ・ 避難者受付簿
- ・ 避難者受付簿（開設初日記入例）
- ・ 避難者カード（12-1,12-2,12-3,12-4）
- ・ 健康チェックリスト（体調不良の申告者のみ）
- ・ 車中避難者登録用紙（15-1）

使用する物品

非接触型体温計
メモ用紙
筆記用具

②記載台で使用する資料（記入例）

- ・ 避難者受付簿（開設初日記入例）
- ・ 避難者カード（記入例）（12-1,12-2,12-3,12-4）
- ・ 健康チェックリスト（記入例）
- ・ 車中避難者登録用紙（記入例）（15-1）

使用する物品

メモ用紙、筆記用具

③居住区分案内で使用する資料

- ・ 避難者健康チェックシート（体調不良の申告者の案内時に渡す）

使用する物品

メモ用紙、筆記用具

※その他必要に応じて追加してください。

避難者名簿等の避難者情報の資料への転記

避難者名簿等作成で使用する資料（避難者が記入したものを回収したもの※）

- ※・健康チェックリスト（体調不良の申告者のみ）
 - ・避難者名簿（資料 13）
- ※・避難者受付簿（資料 11）
- ※・避難者カード（資料 12-1,12-2,12-3,12-4）
 - ・避難所における要配慮者の名簿（資料 14）
 - ・照会用避難者名簿（資料 15）
- ※・車中避難者登録用紙（資料 15-1）
 - ・避難者傷病リスト（資料 16）
 - ・避難者車両一覧（資料 17）
 - ・同行避難ペットー覧表（資料 18）

その他使用する物品

メモ用紙、筆記用具等

※物品はその他必要に応じて追加してください。

9 例：訓練人員 避難者の多様性を理解し資機材を配置してください

避難所開設	名称	人数	備考
避難者受け入れ組織 ※自主防災組織等 (人数は調整してください)	総務班	2	避難エリア、資機材の設置はすべての班で協力し行い、受付は名簿班、誘導班が中心となり行いましょう
	名簿班	4	
	誘導班	4	
	救護班	2	
	保健衛生班	2	
	施設管理班	2	
	食料・物資班	2	
		18	
地域住民（避難者） (避難者数は調整してください。ただし避難者の多様性（ペット同行、障害者、要配慮者等）が多い方が訓練になります)	避難者 1	1	
	避難者 2	1	
	避難者 3	1	
	避難者 4	1	
	避難者（車中避難者 1）	1	
	避難者（車中避難者 2）	1	
	避難者（家族 夫）（1-1）	1	
	避難者（家族 妻）（1-2）	1	
	避難者（家族 祖父 80 才）（1-3）	1	
	避難者（家族 祖母 78 才）（1-4）	1	
	避難者（ペット同行 1）	1	ケージ
	避難者（ペット同行 2）	1	リード
	避難者（要配慮者 男性）	1	
	避難者（要配慮者 女性）	1	
	避難者（要配慮者 夫婦 夫）	1	
	避難者（要配慮者 夫婦 妻）	1	
	避難者（家族 夫 2-1）	1	
	避難者（家族 妻 2-2）	1	
	避難者（家族 幼児 2-3）	1	
	避難者（家族 乳児 2-4）	1	
	避難者（夫婦 夫 3-1）	1	
	避難者（夫婦 妻 3-2）	1	
	避難者（障害者 聴覚障害）	1	
	避難者（障害者 肢体不自由）	1	車椅子
	避難者（居住区分①：新型コロナ感染申告）	1	
	避難者（居住区分②：インフルエンザ感染申告）	1	
	避難者（居住区分③：ノロウイルス感染申告）	1	
	避難者（障害児 1）	1	
	避難者（障害児 1 の保護者）	1	
	避難者（障害児 2）	1	
	避難者（障害児 2 の保護者）	1	
		31	

10 例：訓練使用資機材（訓練に使用するもの）

用意するもの（参加人数で数量を調整すること）

下記の資機材で市は市役所保管物資のため訓練のための貸し出しを依頼してください。

番号	品目	寸法（m）	数量	備考
1	避難テント	2×2×1.7	20 張	市
2	折りたたみ式避難マット	1×2	44 枚	避難テント 1 枚に 2 枚必要 市
3	段ボールベッド	1.9×0.7	20 台	市
4	間仕切り（段ボール製）	2×2×1.3	5 台	市
	折りたたみ避難ベッド		10 台	
5	ロール式畳	0.9×10	2 本	市 必要に応じて
	寝袋		20 本	市
6	消毒アルコール		4 本	
7	マスク		1 箱	
8	体温計	非接触型	2 台	
9	ゴム手袋		1 箱	
10	バインダー		10 枚	
11	養生テープ		4～5 巻	
12	筆記用具		10 本	ボールペン等
13	マジック		4 本	
14	A3・A4 用紙		20 枚	
15	防災備蓄ベスト		50 枚	市
17	ゴミ箱			必要な数量
18	ネームタグ		3 枚	ペット用
19	ブルーシート	1.8×1.8	5～10 枚	必要に応じて
20	避難者受付資料 健康チェックリスト、健康チェックシート、避難者受付簿、避難者カード（避難所へ来た人、車両用、同行避難ペット登録票、ペット表示）、避難者名簿、避難者名簿（車中避難者）、要配慮者名簿、照会用避難者名簿、車中避難者登録用紙、避難者傷病リスト、避難車両一覧、同行避難ペット一覧		一式	市 ※巻末に掲載（避難者受付に伴うもののみ）

10 例：訓練使用資機材（施設で借用するもの）

用意するもの（参加人数で数量を調整すること）

下記の資機材は学校の備品のため使用許可を学校管理者にもらってください。

番号	品目	寸法（m）	数量	備考
1	机		10～12 台	訓練規模で調整
2	椅子		30 脚	訓練規模で調整
3	ホワイトボード		2～3 台	掲示板として
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

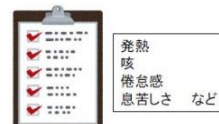
※その他必要なものがあれば記入してください。

訓練で使用する資料

記入例

▶受付の段階で、下記の「健康チェックリスト」を参考に居住を区分します
居住区分の基本

▶目的は「避難所での感染の防止」と「要配慮者の保護」です



健康チェックリスト（受付時に記入してください）

※居住区分案内係に提出してください

入居時のゾーニングに関するチェック項目

↓ここは記入しないでください

受付日時： 年 月 日 午前・午後 時 分	一般避難所エリア・①・②・③・福祉避難所エリア・車中避難
受付番号： （整理番号： ）	体温 38.1℃
氏 名	年齢 75 才

体調不良に関する項目

1	発熱や咳などありますか？	はい・いいえ
2	息苦しさ、咳や痰、のどの痛みはありますか？	はい・いいえ
3	においや味を感じにくいですか？	はい・いいえ
4	強いだるさがありますか？	はい・いいえ
5	嘔吐や吐き気がありますか？	はい・いいえ
6	下痢が続いていますか？	はい・いいえ
7	感染したかも知れないと心配になる症状はありますか？	はい・いいえ
8	インフルエンザと診断され治療中ですか？	はい・いいえ

持病や要配慮に関する項目

1	介護や介助が必要ですか？	はい・いいえ
2	障がいがありますか？	はい・いいえ
3	乳幼児がいますか？（妊娠中も含む）	はい・いいえ
4	呼吸器疾患、糖尿病、その他の持病はありますか？	はい・いいえ
5	この他に、心の面も含めて気になる体調の変化はありますか？	はい・いいえ

この問診表は避難者カード（資料12）と共に整理してください。

※必ずしも確定ではなく目安です、疑わしい場合は暫定的に専用の部屋へ案内し災害対策本部へ連絡を行ってください。

避難者受付簿 No 1-1

避難者受付簿

記入後は資料12-1(避難者カード)と必要なら12-2、12-3、12-4を渡してください

[illegible]

ペット同行避難受付を設けない場合は、ペット同行避難者もこの受付簿に記入すること。

避難所名：

記入日： 年 月 日

整理番号	担当が記入します	1-1-1	避難形態 担当が記入	避難所・テント・車中・同伴 居住区分：一般・福・1・2・3				
住所	〒709-0898 赤磐市下市344						携帯電話：090-0000-0000 自宅電話：086-955-0000	
世帯構成	名前（ふりがな）		体温	続柄	性別	年齢	血液型	その他配慮すること
	番号	ふりがな	36.5℃	世帯主	男女	38才	A	
	1	赤磐 太郎						
	番号	ふりがな	36.4℃	妻	男女	34才	O	
	2	赤磐 奈津実						
	番号	ふりがな	36.6℃	子	男女	11才	A	
	3	赤磐 一太郎						
	番号	ふりがな	36.2℃	子	男女	8才	O	
4	赤磐 奈々枝							
番号	ふりがな	36.0℃	母	男女	68才	A・B	介護1 認知症あり	
5	赤磐 花子							
配慮が必要な場合記入してください		母が歩行困難なので、椅子の使用をお願いしたい。						
家屋の被害状況		全壊・半壊・一部損壊・その他（ 断水・停電・ガス停止・電話不通						
安否確認のための情報開示希望（同意）		希望する・希望しない						
緊急連絡先 家族以外		名前： 岡山 桃太郎			自宅電話：086-226-0000			
		住所： 岡山市内山下2-4-6			携帯電話：080-0000-0000			
車両・ペット・補助犬 資料12-2.3に記載		避難車両	有・無		ペット 補助犬	有・無		

今後記載に内容に変更があった場合は、その都度申し出てください。※避難所へ来た人のみ書いてください。

避難所運営委員会記載欄

退所年月日	年 月 日
退所先 □自宅 □その他 →	〒 住所： 電話番号
特記事項：	

※ 避難者名簿、要配慮者等の名簿

照会用避難者名簿への転記を忘れずに。

※ 体温の測定・記入は任意です。

記入例

避難者カード（車両用）

避難者カード：代表者名	赤磐 太郎	整理番号	No 1-1-1
※ 担当が記入します			

車、バイクでの避難者について下記の項目について記入してください			
No	車両番号	車種・色	備考
1	岡山 330 ろ 12-34	ニッサン セレナ・白色	
備考			

資料12-3 避難者カード（ペット）

同行避難ペット登録票

記入例

整理番号：1-1-1

入所日	年 月 日
退所日	年 月 日

登録番号	1-1001
------	--------

飼い主の情報	氏 名	赤磐 太郎
	避難前住所	赤磐市下市344
	連絡先	090-0000-0000
	避難場所	日名小学校
ペットの情報	名 前	クッキー
	種 別	犬・猫・その他（
	種 類	ボーダーコリー
	毛 色	白黒の長毛
	年 齢	3 歳 ※不明な場合は推定年齢
	特徴（性格）	体格：中型、赤い首輪、（おとなしい）
	性 別	オス・メス
	不妊去勢	済・未
	混合ワクチン	接種済み・未接種
	登録の有無	有・無
	狂犬病予防注射	済・未
	マイクロチップ	あり（ ）・なし
飼 養 場 所 担当者記入		体育館と校舎の間にケージに入れて飼養。

※注意
多頭避難の場合は、その数だけ登録票を記入してもらってください。

※資料12-4 ゲージ札へ必要事項を記入した後、飼い主に渡してゲージに貼るように依頼してください。

避難所名	日名小学校
登録番号	1-1001
ペットの名称	クッキー
飼い主氏名	赤磐 太郎
特記事項 (飼養場所)	体育館と校舎の間でケージに入れて飼養。

注意事項は裏面

キリトリ線

貼付用

ペット表示

避難所名	日名小学校
登録番号	1-1001
ペットの名称	クッキー
飼い主氏名	赤磐 太郎
特記事項	おとなしい性格

この「ペット表示」をペットのケージ等に剥がれないように貼ってください

裏

ペット同行避難の注意事項

- ケージは持参されていますか。
- ペットは避難所内へ持ち込みは出来ません。
- ケージもしくはリードを繋いで、指定された場所で飼い主が責任を持って飼養してください。
- 「ペット表示」を渡しますので、剥がれないようにケージ等に貼ってください。
- 餌はご自身でご用意ください。
- その他、ペットのことで不安になられたら相談してください。

避難所運営委員会

避難者名簿

避難所名：

No. **1**

No	公開 可 不可	個人 整理番号	ふりがな 氏 名	年 齢	性別	住 所	現在の状況 必要とする支援	入所 年月日	退所 年月日
1	可	1-1-1-1	あかいわ たろう 赤磐 太郎	38 才	男 女	下市 344	特になし	4/4	
2	可	1-1-1-2	あかいわ なつみ 赤磐 奈津実	34 才	男 女	同上	特になし	4/4	
3	可	1-1-1-3	あかいわ いちたろう 赤磐 一太郎	11 才	男 女	同上	特になし	4/4	
4	可	1-1-1-4	あかいわ ななえ 赤磐 奈々枝	9 才	男 女	同上	特になし	4/4	
5	可	1-1-1-5	あかいわ はなこ 赤磐 花子	68 才	男 女	同上	椅子の使用	4/4	
6	可	1-1-2-1	ちたま くまお 地球 熊男	89 才	男 女	沼田 000	介護1 認知症 つえ歩行	4/4	
7	不可	1-1-3-1	そら あきお 宇宙 明夫	75 才	男 女	西中 0000	特になし	4/4	
8	不可	1-1-3-2	そら ふみこ 宇宙 文子	75 才	男 女	同上	特になし	4/4	
9	不可	1-1-3-3	そら とらきち 宇宙 寅吉	98 才	男 女	同上	介護3 認知症	4/4	
				才	男 女	個人整理番号の取得：避難者カードの (整理番号＋名前の左側の番号)			
				才	男 女				

※1 用紙が足りないときは複写して使用してください。

※2 避難者の一括管理を行うために使用します。

避難者名簿（車中避難者）

避難所名：

No. 1

No	公開 可 不可	個人 整理番号	ふりがな 氏 名	年 齢	性別	住 所	現在の状況 必要とする支援	入所 年月日	退所 年月日
1	可	2-1-8-1	やまだ たろう 山田 太郎	48 才	♂ 女	西中 00-0	アレルギー のどの痛みあり	4/5	
2	可	2-1-8-2	やまだ はなこ 山田 花子	48 才	男 ♀	同上	特になし	4/5	
				才	男 女				
				才	男 女				
				才	男 女				
				才	男 女				
				才	男 女				
				才	男 女				
				才	男 女				
				才	男 女				
				才	男 女				

※1 用紙が足りないときは複写して使用してください。

※2 避難者の一括管理を行うために使用します。

資料14 避難所における要配慮者等の名簿

記入例

年 月 日

避難所名.

作成年月日	年 月 日					
個人 整理番号	(ふりがな) 氏名	性別	年齢	本人の状況	必要な介助	対応
1-1-2-1	ちたま くまお 地球 熊男	男 女	85	介護1、軽い認知症、つえ歩行	見守り 声掛け	避難所内での対応
1-1-3-1	そら あきお 宇宙 明夫	男 女	75	特になし	特になし	見守り
1-1-3-2	そら ふみこ 宇宙 文子	男 女	75	特になし	特になし	見守り
1-1-3-3	そら とらきち 宇宙 寅吉	男 女	98	介護3 認知症	見守り 声掛け	福祉避難所での避難が妥当
		男 女				
		男 女				
		男 女				
		男 女				
		男 女				
		男 女				
		男 女				

※福祉避難所への移送が必要な場合は、市災害対策本部へ報告してください。

避難所名

年 4月 4

日分

番号	ふりがな 氏 名	性別	年 齢	住所	照会日	照会者
1	あかいわ たろう 赤磐 太郎	38 才	男 女	下市 344	4月6日	岡山桃太郎
2	あかいわ なつみ 赤磐 奈津実	34 才	男 女	同上		
3	あかいわ いちろう 赤磐 一太郎	11 才	男 女	同上		
4	あかいわ ななえ 赤磐 奈々枝	9 才	男 女	同上		
5	あかいわ はなこ 赤磐 花子	68 才	男 女	同上		
6	ちたま くまお 地球 熊男	89 才	男 女	沼田 000	4月6日	大阪一朗
7		才	男 女			
8		才	男 女			
9		才	男 女			
10		才	男 女			
12		才	男 女			
13		才	男 女			
14		才	男 女			

照会があったら照会日と照会者名
をここへ記入してください。

毎日照会があるごとに記入を行っ
てください。

※避難者名簿は個人情報です。避難者の照会については相手方の名前を聞き取りし
てください

資料15-1 車中避難者登録用紙

避難所名	
住 所	西中00-0
入所日	年 4 月 4 日
退所日	年 月 日

避難している車の情報

メーカー名	トヨタ
車名	プリウス
色	白
ナンバー	12-34

記入例

移動される場合は、受付までその旨伝えてください。

	氏名	性別	年齢	避難にあたっての 配慮の必要性 ※1	健康状態 ※2	体温
1	山田 太郎	男・女	歳 48	必要・不要 ↳ (アレルギー)	有・無 ↳ (のどの痛み)	℃ 36.5
2	山田 花子	男・女	歳 48	必要・不要 ↳ ()	有・無 ↳ ()	℃ 36.4
3		男・女	歳	必要・不要 ↳ ()	有・無 ↳ ()	℃
4		男・女	歳	必要・不要 ↳ ()	有・無 ↳ ()	℃
5		男・女	歳	必要・不要 ↳ ()	有・無 ↳ ()	℃

※1 配慮が必要な場合は「必要」に○印を、その内容をカッコ内に記入してください。
【呼吸器疾患・糖尿病・高血圧、服薬、要介護、心身障がい、妊産婦、アレルギーなど】

※2 体調が悪くなれば直ちに申し出てください。

資料16 避難者傷病リスト

避難者傷病リスト

No

避難所名

番号	対処日	個人整理 番号	ふりがな 氏名	年齢 (歳)	性別	傷病名 (わかれば)	どのような症状もしくは傷の程度か	措置内容	備 考
1	4/5	1-1-4-3	ちかだ たろう 近田 太郎	55	男 女	ねんざ	避難中に左足首をひねった 歩行困難	・救急車依頼	病院でねんざの処置 を行う
2	4/5	1-2-8-2	かねだ よしこ 金田 良子	48	男 女	発熱と悪寒	風邪の症状であるが詳細は不明	・病院を受診する	インフルエンザとの 診断（隔離）
3					男 女				
4					男 女				
5					男 女				
6					男 女				
7					男 女				
8					男 女				

※傷病者が確認されれば市災害対策本部へ連絡し、必要なら救急車の要請を行ってください。

資料17 避難者車両一覧

記入例

No 1

避難者車両一覧

避難所名

受付 番号	入所 日	退所 日	登録番号	車種・塗装色	整理番号	使用者	避難場所	備 考
1	4/4		岡山 330 ろ 12-34	ニッサン セレナ 白黒2色	1-1-1	赤磐 太郎	体育館	
2	4/4		岡山 502 あ 56-78	スバル サンバー シルバー	1-1-3	宇宙 明夫	体育館	
3	4/5		岡山 320 は 11-11	トヨタ プリウス 白色	2-1-8-1	山田 太郎	グラウンド 車中泊	
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

避難所内避難者の車両の整理番号は
世帯番号を記入。

車中泊の避難者は運転手の個人整理
番号を記入してください。

同行避難ペット一覧

記入例

No 1

避難所名

受付 番号	入所 日	退所 日	飼い主氏名 登録番号	(ふりがな) ペット名	ペット種類 (犬・猫・その他)	性別	毛色 大きさ	ペットの避難場所 飼い主の避難場所	備 考
1	4/4		赤磐 太郎 1-1001	(くっきー) クッキー	ボーダーコリー (犬・猫・その他)	メス	白黒 中型犬	グラウンドテント内	おとなしい
2	4/5		市橋 二郎 2-1002	(うずら) 鶉	ラグドール (犬・猫・その他)	メス	バイカラー 中型猫	体育館と校舎の間	人なつこい
3	4/5		大橋 三郎 2-1003	(まいたけ) 舞茸	ヒマラヤン (犬・猫・その他)	オス	ブルーポイント 中型猫	体育館と校舎の間	おとなしい
4	4/5		黒戸 景子 2-1004	(こうたろー) 航太郎	チャウチャウ (犬・猫・その他)	オス	茶色 大型犬	グラウンドテント内	エサを食べている時に触 ると咬みつきます
5				()	(犬・猫・その他)				
6				()	(犬・猫・その他)				
7				()	(犬・猫・その他)				
8				()	(犬・猫・その他)				
9				()	(犬・猫・その他)				

ペット同行避難に対応できるように施設管理者と場所等及び受け入れ可能頭数等の調整等を行っておきましょう。

個人整理番号No

避難者健康チェックシート

フリガナ		年齢	性別	★記入翌日に避難所担当者に提示してください、確認を行います。				
氏 名	伊波 元道飛虎	49才	男性・女性	(避難所名:)				
項目	体温測定	朝 37.8 °C 夕 38.5 °C	朝 °C 夕 °C	朝 °C 夕 °C	朝 °C 夕 °C	朝 °C 夕 °C	朝 °C 夕 °C	朝 °C 夕 °C
息苦しさ	ひとつでも該当すれば「はい」に○ ・息が荒くなった（呼吸数が多かった） ・急に息苦しくなった ・少し動くと息が上がる ・胸の痛みがある ・横になれない ・肩で息をしたり、ゼーゼーする	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
におい・味	においや味を感じない	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
せき・たん	せきやたんがひどい	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
だるさ	全身のだるさがある	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
吐き気	吐き気がある	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
下痢	下痢がある	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
その他	その他の症状がある ・食欲がない ・鼻水・鼻づまり・のどの痛み ・頭痛・関節痛や筋肉痛 ・一日中気分がすぐれない ・からだにぶつぶつ（発疹）が出ている ・目が赤く、目やにが多い など	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
担当者確認欄		真守						

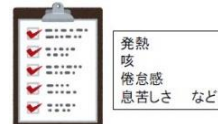
※避難者ご自身で毎日検温等のチェックを行ってください。「はい」に○がある場合は避難所担当職員まで申し出てください。

★記入翌日に避難所担当者に提示してください、確認を行います。

訓練で使用する資料

健康チェックリスト（受付時に記入してください）

※居住区分案内係に提出してください



↓ ここは記入しないでください

入居時のゾーニングに関するチェック項目

受付日時： 年 月 日 午前・午後 時 分	一般避難所エリア・①・②・③・ 福祉避難所エリア・車中避難
整理番号： （個人整理番号： ）	体温 ℃
氏 名	年齢 才

体調不良に関する項目

1	発熱や咳などありますか？	はい・いいえ
2	息苦しさ、咳や痰、のどの痛みはありますか？	はい・いいえ
3	においや味を感じにくいですか？	はい・いいえ
4	強いだるさがありますか？	はい・いいえ
5	嘔吐や吐き気がありますか？	はい・いいえ
6	下痢が続いていますか？	はい・いいえ
7	感染したかも知れないと心配になる症状はありますか？	はい・いいえ
8	インフルエンザと診断され治療中ですか？	はい・いいえ

持病や要配慮に関する項目

1	介護や介助が必要ですか？	はい・いいえ
2	障がいがありますか？	はい・いいえ
3	乳幼児がいますか？（妊娠中も含む）	はい・いいえ
4	呼吸器疾患、糖尿病、その他の持病はありますか？	はい・いいえ
5	この他に、心の面も含めて気になる体調の変化はありますか？	はい・いいえ

この問診表は避難者カード（資料12）と共に整理してください。

※必ずしも確定ではなく目安です、疑わしい場合は暫定的に専用の部屋へ案内し、医師の診断を受けれるように市災害対策本部へ要請を行ってください。

避難者カード（避難所へ来た人）

避難所名： 記入日： 年 月 日

整理番号	担当が記入します		避難形態 担当が記入	避難所・テント・車中・同伴 居住区分：一般・福・1・2・3				
住所	〒 携帯電話： - - 自宅電話： - -							
世帯構成	名前（ふりがな）		体温	続柄	性別	年齢	血液型	その他配慮すること
	番号	ふりがな	℃		男・女	才		
	番号	ふりがな	℃		男・女	才		
	番号	ふりがな	℃		男・女	才		
	番号	ふりがな	℃		男・女	才		
	番号	ふりがな	℃		男・女	才		
配慮が必要な場合記入してください								
家屋の被害状況		被害なし・全壊・半壊・一部損壊・その他（ 断水・停電・ガス停止・電話不通						
安否確認のための情報開示希望（同意）		希望する・希望しない						
緊急連絡先 家族以外		名前： 住所：			自宅電話： 携帯電話：			
車両・ペット・補助犬 資料12-2,3、に記載		避難車両	有・無		ペット 補助犬	有・無		

今後記載に内容に変更があった場合は、その都度申し出てください。※避難所へ来た人のみ書いてください。

避難所運営委員会記載欄

退所年月日	年 月 日
転出先 ☐ 自宅 ☐ その他 →	〒 住所： 電話番号
特記事項：	

避難者カード（車両用）

避難者カード：代表者名	整理番号 No
※ 担当が記入します	

車、バイクでの避難者について下記の項目について記入してください			
No	車両番号	車種・色	備考
備考			

資料１２-３ 避難者カード（ペット用）

同行避難ペット登録票

整理番号：

入所日

年 月 日

退所日

年 月 日

登録番号

飼い主の情報		氏 名	
		避 難 前 住 所	
		連 絡 先	
		避 難 場 所	
ペ ツ ト の 情 報	名 前		
	種 別	犬・猫・その他（ ）	
	種 類		
	毛 色		
	年 齢	歳 ※不明な場合は推定年齢	
	性 別	オス ・ メス	
	不妊去勢	済 ・ 未	
	混合ワクチン	接種済み ・ 未接種	
	登録の有無	有 ・ 無	
	狂犬病予防注射	済 ・ 未	
	マイクロチップ	あり（ ） ・ なし	
飼 養 場 所 担当者記入			

※資料１２-４ ゲージ札へ必要事項を記入した後、飼い主に渡してゲージに貼るように依頼してください。

ペット同行避難者への案内として、以下のことを伝えてください。

- ケージは持参されていますか。

- ペットは避難所内へ持ち込みは出来ません。



- ペットはケージに入れるかリードを繋いで、指定された場所で飼養となります。飼い主が責任を持って飼養してください。



- 補助犬は別室での同伴避難となります。身体障害者補助犬法第2条に定められた表示を確認します。



- ペットには「ケージ札」を渡しますので、剥がれないようにケージに貼ってください。



- ケージ等ペットを確保できる用具がなければケージ等の確保が出来るまで一時的に同伴避難場所での避難を可とします。ただし、補助犬と別場所とします。ケージの確保が出来たらペットは指定の飼養場所に移動していただきます。

- 餌は持ち込みされたもので対応をお願いします。

- その他、ペットのことで不安になられたら相談してください。

ペット表示

控

避 難 所 名	
登 録 番 号	
ペットの名称	
飼い主氏名	
特 記 事 項 (飼養場所)	

注意事項は裏面

キリトリ線

貼付用

ペット表示

避 難 所 名	
登 録 番 号	
ペットの名称	
飼い主氏名	
特 記 事 項	

この「ペット表示」をペットのケージ等に剥がれないように貼ってください

裏

ペット同行避難の注意事項

- ケージは持参されていますか。
- ペットは避難所内へ持ち込みは出来ません。
- ケージにもしくはリードを繋いで、指定された場所で飼い主が責任を持って飼養してください。
- 「ペット表示」を渡しますので、剥がれないようにケージ等に貼ってください。
- 餌はご自身でご用意ください。
- その他、ペットのことで不安になられたら相談してください。

避難所運営委員会

資料13 避難者名簿

避難者名簿

避難所名：

No.

No	公開 可 不可	個人 整理番号	ふりがな 氏 名	年齢	性別	住 所	現在の状況 必要とする支援	入所 年月日	退所 年月日
例 1	可	1-1-1-1	あかいゆ たろう 赤磐 太郎	38 才	♂ 女	下市 344	特になし	4/4	
1				才	男 女				
2				才	男 女				
3				才	男 女				
4				才	男 女				
5				才	男 女				
6				才	男 女				
7				才	男 女				
8				才	男 女				
9				才	男 女				
10				才	男 女				

※1 用紙が足りないときは複写して使用してください。

※2 避難者の一括管理を行うために使用します。

資料13-1 避難者名簿（車中避難者）

避難者名簿（車中避難者）

避難所名：

No.

No	公開 可 不可	個人 整理番号	ふりがな 氏 名	年齢	性別	住 所	現在の状況 必要とする支援	入所 年月日	退所 年月日
例1	可	2-2-30-1	やまだ たろう 山田 太郎	48 才	♂ 男 ♀ 女	西中 OO-O	アレルギー のどの痛みあり	4/5	
1				才	男 女				
2				才	男 女				
3				才	男 女				
4				才	男 女				
5				才	男 女				
6				才	男 女				
7				才	男 女				
8				才	男 女				
9				才	男 女				
10				才	男 女				

※1 用紙が足りないときは複写して使用してください。

※2 避難者の一括管理を行うために使用します。

資料 1-4 避難所における要配慮者等の名簿

避難所における要配慮者等の名簿

年 月 日

避難所名.

[illegible]

※福祉避難所への移送が必要な場合は、市災害対策本部へ報告してください。

照会用避難者名簿

避難所名 _____

年 月 日分

個人 整理番号	ふりがな 氏 名	性別	年齢	住所	照会日	照会者
例 1-1-1-1	あかいわ たろう 赤磐 太郎	38 才	①男 女	下市 344	4 月 6 日	岡山桃太郎
		才	男 女			
		才	男 女			
		才	男 女			
		才	男 女			
		才	男 女			
		才	男 女			
		才	男 女			
		才	男 女			
		才	男 女			
		才	男 女			
		才	男 女			
		才	男 女			
		才	男 女			
		才	男 女			

※避難者名簿は個人情報です。避難者の照会については相手方の名前を聞き取りしてください

資料15-1 車中避難者登録用紙

※記入後は受付まで持参ください。

避難所名	
住所	
入所日	年 月 日
退所日	年 月 日

避難している車の情報

メーカー名	
車名	
色	
ナンバー	

移動される場合は、受付までその旨伝えてください。

	氏名	性別	年齢	避難にあたっての 配慮の必要性 ※1	健康状態 ※2	体温
1		男 ・ 女	歳	必要 ・ 不要 ↳ ()	有 ・ 無 ↳ ()	℃
2		男 ・ 女	歳	必要 ・ 不要 ↳ ()	有 ・ 無 ↳ ()	℃
3		男 ・ 女	歳	必要 ・ 不要 ↳ ()	有 ・ 無 ↳ ()	℃
4		男 ・ 女	歳	必要 ・ 不要 ↳ ()	有 ・ 無 ↳ ()	℃
5		男 ・ 女	歳	必要 ・ 不要 ↳ ()	有 ・ 無 ↳ ()	℃

※1 配慮が必要な場合は「必要」に○印を、その内容をカッコ内に記入してください。
【呼吸器疾患・糖尿病・高血圧、服薬、要介護、心身障がい、妊産婦、アレルギーなど】

※2 体調が悪くなれば直ちに申し出てください。

資料16 避難者傷病リスト

避難者傷病リスト

No

避難所名

番号	対処日	個人整理 番号	ふりがな 氏名	年齢 (歳)	性別	傷病名 (わかれば)	どのような症状もしくは傷の程度か	措置内容	備 考
1	4/4	1-1-4-3	ちかだ たろう 近田 太郎	55	男 女	ねんざの疑 い	避難中に左足首をひねった 歩行困難	・救急車依頼	病院でねんざの処置 を行う
					男 女				
					男 女				
					男 女				
					男 女				
					男 女				
					男 女				
					男 女				

※傷病者が確認されれば市災害対策本部へ連絡し、必要なら救急車の要請を行ってください。

資料17 避難者車両一覧

避難車両一覧

No

避難所名

受付 番号	入所 日	退所 日	登録番号	車種・塗装色	整理番号	使用者	使用者避難場所	備 考
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

資料18 同行避難ペット一覧

同行避難ペット一覧

No

避難所名

受付 番号	入所 日	退所 日	飼い主氏名 登録番号	(ふりがな) ペット名	ペット種類 (犬・猫・その他)	性別	毛色 大きさ	ペットの避難場所 飼い主の避難場所	備 考
例 1	4/4		赤磐 太郎 1-1001	(くっきー) クッキー	ボーダーコリー (犬・猫・その他)	メス	白黒 中型犬	グラウンドテント内	おとなしい
1				()	(犬・猫・その他)				
2				()	(犬・猫・その他)				
3				()	(犬・猫・その他)				
4				()	(犬・猫・その他)				
5				()	(犬・猫・その他)				
6				()	(犬・猫・その他)				
7				()	(犬・猫・その他)				
8				()	(犬・猫・その他)				

受付表示 例

受付表示は表示例です。

避難所の受付内容に応じて、修正、変更等を行ってください。

① 避難者受付

- 避難者受付簿に記入をお願いします。

- 避難された家族単位で記入してください。

- 体調不良の方は申し出てください。検温を行います。



・避難者カード、健康チェックリスト（体調不良の方のみ）をお渡ししますので②で記入してください。



※車中避難をご希望の方も避難者受付をお願いします。

「車中避難登録用紙」をお渡ししますので、必要事項をお書きになり提出してください。

②記載台（記入受付）

・避難者カード、（車両用・ペット）、その他必要書類、健

康チェックリスト（申告された方のみ）に必要事項を記入

してください。



③ 居住区分案内受付

- 避難者カード、(車両用)、健康チェックリストを回収します。

- 居住エリアを案内しますので指示に従ってください。



受付の流れ

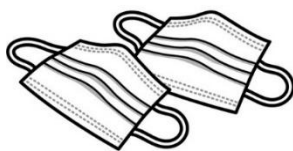
①避難者受付（検温受付）

アルコール消毒をお願いします。マスクが必要な方には配布を行います。

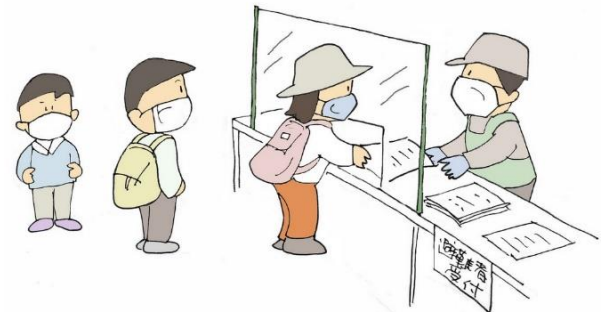
「**避難者受付簿**に記入をお願いします。家族単位で記入してください」

整理番号を記入した避難者カード（車両用、ペット）をお渡しします。

「体調不良の方は申し出てください。検温を行います。」体温のメモと健康チェックリストをお渡しします。**②記載台（記入受付）で記入**をお願いします。



②記載台（記入受付）



「**避難者カード**（避難所へ来た人）に避難された方の氏名・住所等必要事項をお書きください。」

「車で避難された方、ペット同行の方は**避難者カード（車両用、ペット）**、に必要事項をお書きください。」

健康チェックリストは体調不良を申告された方にお渡ししていますので記入をお願いします。

ここで記入した避難者カード等を**③居住区分案内受付**へお持ちになってください。



③居住区分案内受付

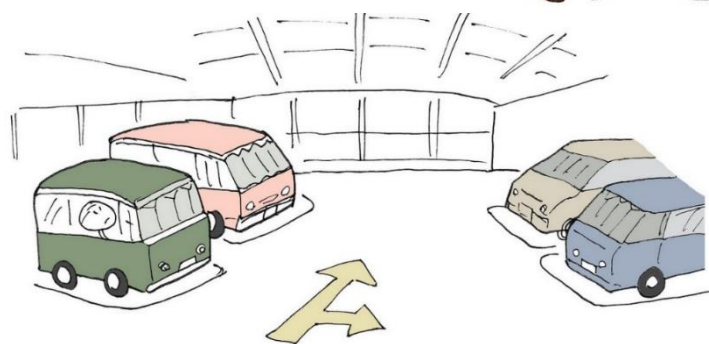
避難者カード（避難所へ来た人）、（車両・ペット）、健康チェックリストを回収し、ご自身（ご家族）の居住区分を確定したのち、**各居住エリアにご案内します**。ペットは指定された飼養場所で飼養していただきます。補助犬利用者の方は同伴避難は可です。ご協力をお願いします。

避難者健康チェックシート（①で申告のあった方）をお渡ししますので、各自毎日朝夕検温と健康チェックをお願いします。

各居住エリアでは



をお願いします



※車中避難の方へ

必ず避難者受付をお願いします。駐車位置を指定しますのでご協力よろしくお願いします。

避難された方へ

★感染予防のため、消毒アルコール



で手指消毒をお願いします。

★マスクが必要な方はマスクの配布を

行いますので申し出てくだい。



避難所開設手順の訓練書

避難所開設・運用マニュアル準拠
避難所開設運営手順書準拠

令和2年6月3日

令和2年8月21日 改訂

令和3年11月30日 改訂

令和6年3月22日 改訂

赤磐市

担当課：くらし安全課

住 所：〒709-0898 岡山県赤磐市下市 344

電 話：086-955-1111（代表）

担当課：086-955-2650（直通）